

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (変更)

令和6年2月14日

提出区分	変更	整理番号	1	課題区分	C		
横断的な課題	北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進						
地域重点政策	北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課(総務管理課)	
事業名	郷土愛を育み、子育て世代が安心して暮らせる地域づくりの推進				電話	0269-23-0201	
				E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元高校生の「探究的な学び」を支援するとともに、魅力ある就労・起業のイメージを想起させる。 ・地域の多様な担い手により、「こどもの居場所(みんなの居場所)」を創出する。 					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・北信地域は高等教育機関がないことから、進学を機に若年層が関東圏等へ流出したままであることが課題である。今後の地域活性化を担う地元高校生へ探究的な学びを支援し、地元での魅力ある就労を想起させるため、令和元年度から県立大CSIと飯山高等学校にて連携事業を実施。生徒にとって、大学の学びを体感し、働き方について考える貴重な機会となっており、引き続き本事業により探究的な学びの機会を提供することが求められている。 ・管内においては、中野市を中心にこどもの居場所である「こどもカフェ」が15箇所(R5.4時点)で運営されているが、地域格差があり十分ではない。 ・「こどもカフェ」=「貧困対策」や、運営が大変というイメージを持つ方が多く、中野市以外での新規開設が進まないため、市町村の社会福祉協議会や長寿社会開発センター北信支部と連携して必要性等を周知し、居場所づくりを進める必要がある。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【地元高校生向け「学び」「起業」支援事業】</p> <p>○県立大CSIと連携し、飯山高校探究科の生徒を対象としたワークショップ等を開催する。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月29日:「学ぶこと、働くこと」等をテーマとした講義・生徒同士の対話 ・7月13日:魅力ある就労・起業を実現している管内事業者との交流会、ワークショップ ・7月20日:講義・対話及び交流会の振り返り・まとめ <p>【おでかけこどもカフェ実施事業】</p> <p>○既に取組を行っている運営者の協力を得て、関係者(開設に興味のある方、児童・民生委員・地域住民等)とこどもカフェをモデル開催する。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月8日:「こどもの居場所づくりセミナー」共催(主催飯山市社協) ・1月15日:「こどもの居場所づくり座談会」共催(主催飯山市社協) ・3月中旬:「おでかけこどもカフェ」モデル実施 					
事業期間	令和5年4月			～	令和6年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	地元高校生向け「学び」「起業」支援事業	県立大CSIとの連携による飯山高校の生徒を対象とした講義、ワークショップ等(3回/年)	173,180	講師謝金170,900(講義@5,300×4H×1人)+(交流会@6,400×3H×4人+@5,300×3H×4人+@3,100×3H×1人)旅費2,280			
	おでかけこどもカフェ実施事業	こどもカフェのモデル開催	92,000	支援者等謝金62,000(@3,100×4H×5人)+食材等購入費30,000			
	合計		265,180				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	講義・ワークショップの内容に満足した生徒の割合(R4実績:88%)		8割以上		○ 達成		
	R6こどもカフェ新規開設数		1箇所以上		○ 一部達成		
	モデル開催参加者のこどもカフェを必要と考える割合(アンケート)		半数以上		● 未達成		
事業							

業実績・成果	
今後の方向性	